

(専門分野)

授業科目	国際・災害看護	講師	看護師 教員	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.国際看護における看護の役割を理解する。 2.看護職としての諸外国との協力のあり方を理解する。 3.国際社会における医療福祉の現状を理解する。 4.災害の定義及び災害医療の概要を理解する。 5.災害サイクルにおける保健医療ニーズや活動の場に応じた看護を理解する。 6.我が国における災害対策と災害救助活動を通して、国際協力の必要性を理解する。				時間数
					30
					学年
					3
					時期 第2学期
回数	主 題	学 習 内 容		授業方法	講師
1～2	看護における国際化 国際看護とは	1.看護の対象者の国際化 2.求められる看護者の能力 3.世界の健康問題の現状 1)人口 2)感染症 3)平均余命 4)乳児死亡率、5歳未満児死亡率 5)地球温暖化 6)武力紛争 4.国際看護の概念・目的 5.グローバルヘルス 1)プライマリヘルスケアとヘルス プロモーション 2)MDG s、SDG s		講義	教員
3～4	国際看護の対象 異文化を考慮した看護	1.国際協力の仕組み 1)保健医療分野で活躍する国際機関 2)開発協力 2.国際看護の枠組み 3.在日外国人への看護活動		講義 演習	
5～6	国際看護活動の現状	1.国際機関と保健医療の関わり 2.国際看護活動の実際 3.国際看護活動の課題		講義	看護師
7 ～ 12	災害医療と災害看護	1.災害とは 1)災害の定義 2)災害の特徴 2.災害が健康や生活に与える影響 1)災害の種類と健康被害 3.集団災害 4.NBC災害（CBRNE災害） 5.災害時の職種間・組織間連携 6.災害医療実施の基本原則 （CSCATTT） 7.災害看護の基礎知識		講義 演習	看護師

		<ul style="list-style-type: none"> 1)災害看護とは 2)災害看護の特徴 3)災害看護の役割 4)災害看護の対象 <p>8.災害看護の実際</p> <ul style="list-style-type: none"> 1)災害サイクルと看護 2)被災者特性に応じた災害看護 子ども、妊産婦、高齢者、障害者 精神障害者、慢性疾患患者、 外国人 <p>9.災害時に必要な技術</p>		
13	我が国における災害対策	<p>1.我が国の災害対策の実際</p> <ul style="list-style-type: none"> 1)災害拠点病院 2)災害派遣医療チーム (DMAT) 3)災害派遣精神医療チーム (DPAT) 4)災害時健康危機管理支援チーム (DHEAT) 	講義	
14	トリアージ	<p>1.トリアージ</p> <ul style="list-style-type: none"> 1)トリアージとは 2)カテゴリー 3)トリアージタグ 4)トリアージの方法 5)トリアージの実際 	講義 演習	
15	評価	<p>単位認定試験 (45分) まとめ</p>		
評価 方法	筆記試験 100点	テキスト	<p>系統看護学講座 看護の統合と実践[3]災害看護学・国際看護学</p>	